

教育



ECOの取り組み

才能を思いっ切り
伸ばしたい若者へ

日本ベンジャミン 人間性英才学校



早熟な才能ゆえに、普通の子の集団から浮いてしまう子どもたちがいます。「浮きこぼれ」と呼ばれます。学校の授業では物足りず、教室での態度が無気力になったり、欠席がちになったりします。

一方で、独創性に優れ、好きなことにはすごい集中力と行動力で取り組みます。日本ベンジャミン人間性英才学校は、そんな浮きこぼれの子を含めて、才能を思いっ切り伸ばしたい若者たちにぴったりの学校です。



2016年に開校した日本ベンジャミン人間性英才学校は、「画一」とは全く逆の教育を行う学校です。まず、教室、教科授業、宿題、テスト、成績表がありません。教科書で勉強せず、テストもなく、順位をつけません。

もともと「浮きこぼれ」は、授業についていけない子どもを指す「落ちこぼれ」の対義語として生まれました。学習意欲の高かった子が授業を物足りなく感じたり、クラスで疎外されたりする場合があります。浮きこぼれも、落ちこぼれも、長年の画一的な教育によって増えてきたともいわれます。

画一的な教育が生む
「浮きこぼれ」



ベンジャミン学校では、「あらゆる人の内面に人間性の光がある」という脳教育の考えに基づき、一人ひとりの原石をとことん磨き、ダイヤモンドのように輝かせていきます。

みんなが
人間性の「天才」

ベンジャミン学校での唯一の目標は「人間性英才」として成長することです。音楽の英才、美術の英才、科学の英才などは、幼少期からその分野の才能が開花した少数の英才を指します。しかし、「人間性英才」は誰でもなれます。人間性に関しては、すべての子ども・若者が「神童」であり、「天才」だといえます。



若いときから
責任を持たせる

従来の日本のような画一的な教育体制の中では、若いうちから目立つと周囲から抑えられがちです。しかし、歴史的に見て、新しい飛躍的な学問の発展は、いわゆる老大家からは出ていません。若い世代から出ています。

アメリカでは、多くの州が何らかの制度と予算を用意して才能児を発掘し、飛び入学や特別教育プログラムで支援しているといえます。たとえば数学で抜群の小学生が、数学の授業だけを受けに高校に通って単位を取ることも許されて

います。20代の大学教授も大勢います。特定の分野に秀でた子どもがのびやすい環境があり、若いときから責任を持たせて思う存分やらせるという風土があります。

自分だけの
プロジェクトを実行

ベンジャミン学校では、それぞれの生徒が自分だけのプロジェクトを企画・立案し、責任者として実現させていきます。教師やメンター、学校の仲間からサポートを受けながら、「事業主」や「起業家」のような感覚で、プロジェクトに取り組みます。そうしながら自信を養い、才能をのばしていきます。

ベンジャミン学校の生徒たちは、高校や大学を休学して、または高校や大学に通いながら、1年間の人間性英才課程を受けます。組まれたスケジュール通りに学校と塾を往復するだけの生活に慣れてしまっている生徒は、入学当初は何をすればいいか見当もつかないこともあります。

しかし、自分で問題を出して答えを探すという自己主導型の課程を体験しながら、自信と創造性を高めていきます。



「富や権力よりも
人格完成」を貫いた
ベンジャミン・フランクリン

ベンジャミン学校の名前は、米国の建国の父の一人、ベンジャミン・フランクリンに由来します。貧しい移民の家庭に17人兄弟の15番目として生まれたベンジャミンは、家庭の経済的な事情により12歳の頃から印刷所で働いていました。学校には2年しか通えませんでした。新聞や雑誌などの印刷物を読みながら知識を身に

つけ、独学でフランス語、イタリア語、スペイン語、ラテン語を習得。18歳で新聞発行人になり、成功しました。

しかし、人生には富や名譽、権力よりも大事なものがあると気づき、「人格完成」という偉大な人生の目標を立てました。そして、人格完成のための13徳を決め、それを生涯にわたり守ることを最優先にしました。ベンジャミン学校では、このベンジャミン・フランクリンが立てた人生の目標、人格完成を目指す「人間性英才」を育成しています。

実践体験と
オンライン学習、
そして刺激的な交流

日本ベンジャミン人間性英才学校は、未来を担う子どもたちの学びの場です。自分の問題意識を基にした学習の場を提供し、生徒たちの才能や個性の芽生えを引き出していきます。実践体験とオンライン学習を組み合わせ、世代や地域・国の異なる人たちとも交流しながら、人間としての土台を築き、飛躍のチャンスを広げていきます。

日本ベンジャミン人間性英才学校では
2022年度生徒を
募集しています

対象 新中3~20歳

ただいま願書受付中!
個別説明会も
随時開催しています!

詳しくは公式サイトへ



ストレッチとピッカーマンと一緒に♪
 1時間に1分運動しよう
地球市民1分運動

今月のおすすめ

足拍手

下半身とインナーマッスルを
 鍛えて血行促進

冬になると体が冷えたり、だるかったりと体の不調を感じる人は多いです。とりわけ手足の末端が冷えるのは辛いですね。それは体の末端まで血液がよく巡っていないからです。プレイン体操「足拍手」で血行を促し、ポカポカに温めましょう。

足元が冷える
 「冷えのぼせ」状態

私たちの体は本来、冬になると基礎代謝を上げて体を温めようとします。しかし、現代人は暖房のきいた室内に閉じ

こもってことが多いため、冬に運動量がぐんと落ち、逆に代謝量が低下しがちです。すると血流が悪くなり、足先や指先など体の末端が冷えます。

暖房がきいた部屋では、特に室内の上部が暖かくなります。その結果、体の上部にある頭に熱がこもり、足元が冷える「冷えのぼせ」の状態になりやすいです。これも体の不調の原因になります。



末端部分からリンパや血液の流れが活発に

プレイン体操の「足拍手」では、足の裏を反復的に刺激していきます。末端部分からリンパや血液の流れが活発になり、体の中にとまっていた老廃物が吸収されて新陳代謝が促されます。

「第2の心臓」を元気に

また、足拍手では、脚部の筋肉もきたえられます。「第2の心臓」と言われる脚部の筋肉は、血液を上半身へと戻す働きがあります。ここを強化することで、全身の血流がスムーズになります。脚部の筋肉はサイズが大きいので、基礎代謝アップの効果も高いです。

インナーマッスルも強化

さらに、足を宙に浮かせた状態で足拍手をすると、インナーマッスルも鍛えられます。手足が冷たいのは、冷えている内臓に血液が集中して末端にまで血液が行き届かなくなるためです。インナーマッスルが強化されると、筋肉から熱が

発生して内臓が温かくなるので、お腹に集中していた血液が全身にめぐるようになり、手足も温かくなります。

骨盤が安定

体幹が目覚めると、横隔膜、腹横筋、多裂筋、骨盤底筋群に力が入りやすくなります。すると、

骨盤が安定し、背骨がいい位置でまっすぐと立つようになり、ゆがみの改善にもつながります。

長期にわたる自粛生活で若者男女ともに筋力が落ちているとの指摘もあります。いつでもどこでも気軽にできる「足拍手」で、体を目覚めさせましょう。

足拍手をやってみよう!

- 1 足を開いて座る。体の後ろに手をつけて、背すじを伸ばし、首と肩の力は抜く。
- 2 ひざを曲げ、足の裏を合わせて叩き、足を伸ばす。30回繰り返す。



Before After
作・sora

ベニシミン学校は
自分の苦手ポイント
をのりえで自分
可能性が広がる
よな学校です!!

Let's Go! 地球市民サポート店

地球市民サポート店は、地域に根差して地球市民ムーブメントを発信するあなたの街のお店です。<地球市民カード> または <ECOサイトのログイン画面> のご提示で地球市民特典を受けることができます。

Pick Up 福岡県 北九州市 **(株)プロデュース**

経営理念「明るい挨拶、元気な会社」のもと0歳～100歳までが共に生きる会社、地域社会を創ります。「違い」を「力」にする組織を目指しています。

北九州市八幡西区本城東1-11-27
093-695-3850
<https://www.pro-kirameki.com/>

地球市民特典
子供食堂開催時の
カレーライス
無料

一般社団法人
Earth Citizens Organization



YouTubeライブ配信では地球のための5分間瞑想を行っています! その他にも地球や皆さんの健康に役立つ情報を発信中!

Youtubeライブ配信やイベント情報など配信中

インスタグラムでも、コラム記事を読むことができます

人間性英才

人間性において最も重要な質問は「どんな選択をするのか」です。

その人の選択がその人の人間性です。

人間性英才とは自己価値を見だしその価値を実現する人です。

一指 李承憲